

園のしおり

アルタベビー保育園



株式会社

ALTA

(認可小規模保育事業所)

株式会社ALTA

すべての子ども達に満ち足りた時間を

当社運営理念

幼少期の心温まる思い出は私たち一人ひとりの心の中にいつまでも残り、生涯に亘って人生の礎となるかけがえないもの。効率が追求される経済の中であつという間に過ぎていく乳幼児期、そのあどけない姿には誰もが強い愛着を感じるとともに、発育・発達にとっても重要な時期となります。

全ての児童が未来の社会において勇気をもって活躍できるよう、心からの応援とともに十全な発育へと導くこと。児童の健全育成を全職員が目標として明確に共有し、最善の保育を継続し続けること。このことこそが私たちのただ一つの目標です。

保育理念

家庭的な雰囲気のもと、早期からの食事・睡眠・運動の生活リズムを確立し、健康で十全な発育を促します。園庭及び近隣の緑豊かな公園等で自由に遊ぶことで体力づくりを行うとともに、人間関係能力（言葉・表現等）の向上を促し、すべての子ども達に満ち足りた時間を提供いたします。

保育目標

- 1、食事、排泄、睡眠、身の回りの清潔等の基本的な生活習慣の自立を養う
- 2、人との関わりの中で、信頼感や思いやりの心を持てるようにする
- 3、社会性・協調性を身につけ、受容する温かな心をもって全てに接することができるようにする
- 4、自分の気持ちを素直に表現できるようにする
- 5、自らを信じ、何事にも懸命に取り組み、最後までやり通すことができるようにする

保育施設・保育対象（年齢）・定員

名称 アルタベビー各園（拠点により異なる）

定員 19名 0歳～2歳（4月1日時点における満年齢）

入園申込み基準

3号認定を受けた児童

認定保育時間

保育短時間 月曜日～土曜日 8：30～16：30の間の8時間以内

保育標準時間 月曜日～土曜日 7：30～18：30の間の11時間以内

保育時間

各園により異なりますので、HPで園のページ等をご確認下さい。

① 月曜日～金曜日 7：30～19：00 土曜日 7：30～18：30

② 月曜日～金曜日 7：15～18：45 土曜日 7：15～18：15

③ 月曜日～金曜日 7：00～18：30 土曜日 7：00～18：00 等

※保育時間は保護者の勤務時間（通勤時間含む）となるため、面談の際にお聞きします。

※勤務日以外は児童としっかりと触れ合いをもって、大切な時間を過ごしてください。

※園により、毎週土曜日、お盆期間（8月13日～8月16日）、年末年始期間（12月27日～12月28日、1月4日～1月5日）等、児童が少ない期間等において市内の当社運営園の園にて共同保育を行っています。（重要事項説明書に準ずる）

延長保育

保育標準時間 月～金： 【拠点により異なる / 各 30 分】

保育短時間 月～金： 【拠点により異なる / 各 30 分】

休園日

日曜日・祝祭日・年末年始（12月29日～1月3日）

入園申込み

3号認定を受けるためには市区町村役所の認定手続きが必要となります。

★入所後、別途提出書類

健康診断/内科検診の写し（これまでの受診がある場合）と、母子健康手帳の写し（検診・予防接種記載部分）、健康保険証（又は資格確認書・マイナ保険証の場合は被保険者資格情報）/乳児医療証の写し

※在園中に予防接種を受けられた際はその都度母子手帳の写しをご提出ください。

保育料以外に必要な費用及び販売品（本人に帰属するもの）

■入園時及び紛失等での再購入時

- ・保育用品代 カラー帽子 1,500円/防災頭巾 1,500円
- ・防水シート、敷布団シート代 2,300円

■毎月定額でかかる費用

- ・おむつ処理代 月 300円（おむつが完全に外れた場合は不要）
- ・レンタル布団代 月 700円
- ・保育料の口座引落手数料 月 96円

※その他、卒園記念品等、本人に帰属するものとして年齢別に保育用品代の徴収がある場合がございます。

※令和5年4月時点の価格のため、仕入価格の見直しにより次年度以降に変動する可能性があります。

送り迎え・お休みについて

1、登園前に児童の体調を必ず確認、検温してください。

送り迎えは原則として保護者が行ってください。保護者以外の方が送り迎えの場合は必ず事前にご連絡ください。また、祖父母様等、お迎えに来られる可能性のあるご家族のお写真を事前にご提出ください（ご家族の集合写真可）。※事故防止の為、事前に写真のご提出やご連絡等がない場合はお引き渡しをお断りする事がございます。玄関の開閉は必ず大人が行ってください。

2、ベビーカーは、園児の安全確保及び場所の都合によりお預かりができません。抱っこ紐のお預かりは可能です。駐車場のご用意はございません。

3、欠席の場合は朝9時00分までに必ず電話または連絡帳アプリにてご連絡ください。早退の場合もなるべく1時間前にはご連絡ください。通常の送迎時間より登園時間が早い場合や引き取り時間が遅い場合、お早めにご連絡ください。

※活動時間確保の為、登園は朝9時30分までにお願いいたします。登園前に連絡帳アプリの提出をお願いいたします。

※登降園時は必ず玄関のタブレットにて打刻をお願いいたします。通常の送迎者でない場合も、必ず打刻いただきますようお願いいたします。

4、食べ物を食べながらの登降園、玩具やぬいぐるみの園内持込（リュック内含む）はご遠慮ください。

5、児童をお引き取りいただいた後に園舎・園の敷地内で遊ぶことは思わぬ事故に繋がりがねませんので、お迎え後は速やかな降園にご協力ください。

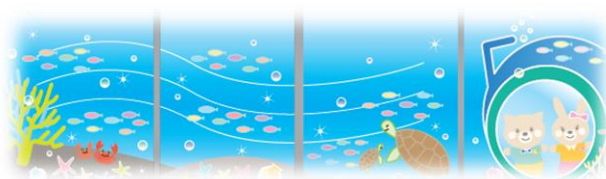
6、登降園の児童の受け渡しは必ず保育士が対応させていただきます。

慣らし保育について

園環境・集団生活に慣れるまで保育時間を短縮し、状態を見ながら時間を延ばしてまいります。
年齢・月齢・個性でひらきがありますのでご協力ください。

慣らし保育予定表

登園日数	時間	内容
1	8:30~9:30	一時間程様子を見る
2	8:30~9:50	午前のおやつまで
3		
4		
5	8:30~11:45	給食まで
6		
7		
8		
9	8:30~14:50	午睡後まで
10		



※ 0・1歳児クラスは児童の様子によって慣らし保育を延長する場合がございます。

服装等について ※衣服には全ての物に必ずフルネームをご記入ください。

1、動きやすく汚れても良いものをご用意ください。

※フード付きのもの、スカート、タイツ等は遊具にひっかかる可能性があり危険ですので着用を控えていただきますようお願いいたします。フード付きのものを着て登園した際は、けが防止のため、フードを背中にしまって保育いたします。また、園外保育を行う際は登園時に着用していた上着で外出いたします。

2、ホック付きのズボン、背中にボタンのついたもの、自分で着脱できないものは控えてください。

つなぎの服ではなく上下離れたものをご用意ください。（0歳児の下着のみロンパースのようなものでも可）

3、靴は履きやすく着脱しやすい運動靴で登園してください。 ※サンダル、ブーツはご遠慮ください。

4、衛生面・靴擦れ防止の観点から、登降園の際は必ず靴下を着用してください。

5、ズボンは自分で着脱のできる物を穿かせてください（ゴム等）

6、前ボタン付きの洋服は自分でできるようになってから着用をお願いいたします。

7、髪を結ぶときは、ボンボンやリボン等の髪飾りのついていないゴムだけのものをご使用ください。 また、硬いアクセサリーのついた洋服やヘアピン等も避けてください。

持ち物について ※持ち物には全ての物に必ずフルネーム（平仮名）をご記入ください。

★事前にご用意いただくもの

- ・お昼寝用掛け布団(春夏はバスタオル・秋冬は暖かいブランケット等で構いません)

※毎週末に掛け布団と防水シート、敷き布団シートを持ち帰り頂き、洗濯をお願いしております。

(0, 1, 2歳児)

♪毎日持ってきていただくもの	♪ロッカーに常時入れておいていただくもの
<ul style="list-style-type: none">・コップ（巾着袋に入れてお持ちください）・おむつ・・・5枚 （おむつテープの下に記名）・口拭き用タオル・・・3枚・食事用エプロン・・・3枚（1.2歳児は2枚）・ビニール袋（取っ手付きのもの）・・・1枚・ループ付きハンドタオル・・・1枚（1.2歳児）・着替え（肌着を含む）・・・1組・水筒（麦茶又は水）	<ul style="list-style-type: none">・おしりふき・おむつ・・・5枚 （おむつテープの下に記名）・口拭き用タオル・・・1枚・着替え（肌着含む）・・・2組・靴下・・・1足・ループ付きハンドタオル・・・1枚（1.2歳児）・ビニール袋・・・1箱 （箱入り、箱に記名、おむつ・汚れ服用）

★安全確保の観点からも、個人の玩具などはお持ちにならない様お願いします

★その他、保育時に必要になる持ち物は随時お手紙でお知らせします。

汚れ物の取り扱い

通常、着用した衣服はそのまま返却しておりますが、便や嘔吐物、血液等で汚れた衣類等についても園では洗濯をしないこととしています。これは2次的な感染リスクを最小限に留めるためです。

汚れ物はビニール袋に入れて返却します。園内での感染予防のため、予めご了承ください。

（なお、ノロウイルス、その他感染症流行時には、児童の洋服を希釈した消毒液につける対応をさせていただきます。この場合、洋服によっては色落ちする恐れがありますがご了承ください）

虫刺され、日焼け止めについて

時折、虫刺されについて「できるだけ虫刺されを減らしてほしい」という要望をいただくことがあります。

当園としては、外遊びもありますので完全に虫刺されを防ぐことはできませんので、ご理解ください。なお、虫よけスプレーおよび日焼け止めについては、薬と同様の扱いとさせていただいておりますので、個別の対応はしておりません。

☆衣服につける虫除けシールは、はがれて誤飲につながる恐れもありますのでご遠慮ください。

SIDSについて SIDS (SUDDEN INFANT DEATH SYNDROME)

乳幼児突然死症候群：シズといいます。

それまでの健康状態および既往歴からその死亡が予測できず、しかも死亡状況調査及び解剖検査によってもその原因が特定されない、原則として1歳未満の乳児に突然死をもたらした症候群をいいます。

原則として1歳未満の乳児に起こります。日本での発症頻度はおおよそ出生6,000人～7,000人に1人と推定され、生後2ヶ月から6ヶ月に多く、まれに3歳児以上で発症することがあります。

SIDSを完全に防ぐことはできませんが、その防止に向け、当園では睡眠チェック(0歳児クラスは5分、1～2歳児クラスは10分おき、3～5歳児クラスは30分おき)を行い、睡眠時、うつ伏せ寝をさせないといった対応を取っています。

長期欠席・退園について

長期でお休みされる場合は、決まり次第お早めにお知らせください。

退園の場合は、次第お申し出ください。ただし、卒園による退園は除きます。

土曜利用について

給食や保育人員等の安定的な土曜保育の実施に向け、予め土曜利用調査票にてお知らせください。

園により同市内にての共同保育を実施しています。

連絡先変更について

引っ越し、転勤、転退職時などにより連絡先(住所・勤務先・携帯番号等)が変更になる場合は、お早めにお知らせください。特に緊急連絡先である携帯電話の番号が変更となる場合は、すぐに当園へお知らせください。

内容により別途市区町村役所に変更届を提出いただく場合もございます。

個別対応について

当園では、安定的な集団生活の維持という観点より、保育の実施に係る中での個別対応について、散歩・外遊び・水遊びを控える等ご要望に沿えない場合があります。体調不良時の保育については、原則として全く戸外へ出ることは出来ない程注意が必要な状況の場合はお休み頂くか、病児保育の利用をお願いしています。

個人情報保護についてのお願い

当園施設内及び当園主催行事におきまして、撮影された写真・ビデオ・連絡帳アプリで配信した写真をはじめ、保育園や園児に関わる画像・動画については個人的に楽しんでいただくためのものであり、不特定多数の閲覧の可能性のある媒体(インターネット等)への掲載・販売等は禁止させていただきます。

虐待について

保育園は、児童福祉施設であり、虐待の疑いを発見した時には、子育て支援センター等への通報等、「教職員・保育従事者のための児童虐待対応マニュアル」(埼玉県・埼玉県教育委員会作成)に則り、対応いたします。もちろん、園内においても児童の権利擁護をしっかりと意識した保育を実践してまいります。

児童の体調や健康について

1、原則、発熱している児童はお預かりできません。

受入れ時の検温で37.5℃を超える発熱、下痢、嘔吐が続くなどの時はお預かりできません。

また、登園後に発熱、下痢、嘔吐、普段に比べ様子がおかしい時など体調に異常がある場合はご連絡させていただきますので、速やかに迎えに来ていただきますようご協力をお願いいたします。

2、前日に熱があった時、体調が悪かった時や朝に機嫌が悪い時などは必ず職員にお伝えください。また病後等の登園においては保護者確認のもと、検温を行います。

3、お薬について

薬については、保育園における児童への投薬は法律の定める「医療行為」になる為、保育士は児童への投薬を行うことが出来ません。従って、原則として保育園では薬をお預かりしないことになっています。医師の指示や症状により、どうしても当園での与薬が必要な場合のみとさせていただきます。その場合は、1回分に分け名前と日付を書き、処方箋と一緒に袋にまとめて持参し、医師の指示を記入いただいた上で、与薬依頼表とともに手渡しにて必ず登園時にご提出ください。保護者の方に代わって服用させます。

なるべく家庭で服用できるよう風邪薬等は、保育園に通園している旨を医療機関に伝え、朝・夕の2回となるようご相談ください。

※市販の薬やお薬を飲むためのゼリー等のお預かりや与薬はしておりません。錠剤やカプセル等、児童がお水で飲めないものはご遠慮ください。

※お預かりして与薬するのは、医師の診断を受け処方された薬のみ（リップクリームや保湿クリーム含）とし、薬の内容・用法が分かる書面を一緒にお持ちください。

※ホクナリンテープ等を貼り付ける際は、以下の方法とさせていただきます。（当園でお預かりしての貼付はいたしません。）①テープにはマジックで記名をしてから添付してください。②登園時にテープを貼っている位置を保育士にお知らせください。

※与薬依頼表はホームページよりご自宅でも印刷できます。（1枚で1週間分使用します）

※土曜の与薬は保育士人数の関係、共同保育を実施していることもありお預かりをしておりませんのでご了承ください。

4、熱性けいれんを起こしやすい場合、医師の指導に基づきけいれん治療薬をお預かりいたします。ホームページの投薬依頼表とは別の書式を用意しておりますので必要な方は園にお声掛けください。

※けいれんが起きた際は保護者にすぐ連絡を行い、投薬などの指示をいただきます。

5、伝染病疾患（インフルエンザ・はしか・水ぼうそう・おたふくかぜ等）の方は完治するまで登園を見合わせてください。

※治療後、感染症治癒証明書もしくは感染症治癒の登園届の提出をお願いします。（治癒証明書と登園届はホームページよりご自宅でも印刷できます）

6、内科健診や必要な予防接種は市の指導により必ず受けてください。

※受診後に都度、母子健康手帳のコピーの提出をお願いいたします。

※予防接種後の副作用を考慮し、予防接種を受けた当日のお預かりはできません。

※健康診断（年2回）を小児科医師による往診にて行います。

※毎月発育測定を実施し連絡帳アプリにて記載します。健康のバロメーターとしてご覧ください。

※登園後は、毎日の健康観察（顔色・目の輝き、表情、機嫌、体温、皮膚の状態等）をして個々の状態を把握、連絡帳から昨夜の様子、睡眠時間、食事や排泄の様子、体調などを把握。保護者と保育士が連携して子どもの病気や異常の早期発見に努め全ての消毒に次亜塩素酸（ピューラックス）を使用し感染症の流行の防止に努めてまいります。

7、頭を強く打った場合、時間が経ってから症状が出ることもあるため 24 時間は静かにし、激しい運動を避けることが必要です。保育園の生活では安静を確保することが困難なため、最低 24 時間は自宅で安静に過ごしてください。

食事について

給食・離乳食は毎日、栄養士が作成した献立を使用し、当社調理員が自園調理します。食材は、原則として国産のものを使用し（魚や一部の野菜等、やむを得ないものは輸入品）、旬の食材を使った食育活動や、変化に富んだ内容のサイクルメニューの提供を心掛けています。毎日の給食・手作りおやつはタブレット等での提示を行います。冷凍母乳は、衛生面・確実な管理を考慮し、お預かりしておりません。なお、乳児に調乳する園で使用するミルクは和光堂の「はいはい」です。哺乳瓶・乳首はピジョン社製のものを園で用意いたします。

※毎月の献立表は当社 HP にてご確認ください。

衛生面から給食の取り置きはいたしません。（給食の開始時間を過ぎて登園する場合は、必ず食事をお済ませください。）

アレルギー除去食について

アレルギーの児童については、除去食を提供いたしますので必ず事前にご相談ください。

アレルギー除去にあたっては、園所定のアレルギー除去指示書（医師記入）及びアレルギー除去依頼書（保護者記入）をご提出いただきます。また、定期的なアレルギー検査（0～2 歳児…半年に 1 回）もお願いしています。なお、0～2 歳児でも医師の指示が 1 年単位の指示の場合は、年に 1 回とします。園では、血液検査の他、負荷試験の実施を推奨しています。当園では、毎日専用のトレー・机を利用し、誤飲のない体制作りを行っています。また、食物アレルギー事故を未然に防ぐため、定期的に食材の可食チェック（給食 食材チェック）を定期的にご提出いただきます。ご家庭で食べたことのない食材は当園で提供することが出来ませんので、毎月の献立表をご確認いただき、ご家庭での計画的な摂取にご協力ください。上記対応を円滑かつ対果的に行うため、施設長及び栄養士・看護師・担任・調理員は相互に十分連携し、協議しながら行います。

気象警報発令について

登園前に警報が発令された場合は、児童の安全が第一ですので、保護者の方が危険と思われる場合は登園を見合わせてください。（安全が確保できない場合は休園することもあります。予めご了承ください）

防犯・防災対策について

不審者侵入防止の為、出入口は常に施錠しております。お迎えなどの時はドアベルを押してください。

※午睡中（12時から15時）はドアノックでお願いいたします。

災害時に備え、避難・消火訓練年間計画をもとに毎月、避難訓練等を実施し、保育士、全職員の知識と意識向上に努め、定期的に知識・実技研修を行います。怪我や事故防止のため園内や出入口周辺の点検を行っています。怪我や事故発生時には応急手当、救護を行い、囑託医や消防との連携、また保護者様との連絡を全職員が連携し、迅速に対応いたします。

緊急時の連絡体制

災害時に電話連絡が取れないことも想定し、連絡帳アプリにより緊急時の連絡体制を構築してまいります。電話連絡が取れない場合などは、随時情報を発信致します。保護者の方からコメントを受信する事も可能です。その他の連絡手段として災害ダイヤル171も利用いたします。詳細は別途お知らせいたします。

連携施設 医療機関

- ★嘱託医（近隣の医院／園により異なる）と連携し年2回小児科医師による往診、健康診断を行います。
- ★嘱託歯科医（近隣の歯科医／園により異なる）と連携し年1回の歯科医師による歯科検診を行います。

少人数制

同じ月年齢であっても、性格、感受性、興味、能力は一人ひとり異なります。子ども一人ひとりの個性、成長に合わせて、心と能力を育む豊かな働きかけや経験を与え、世界を広げていきます。

衛生管理

食器、調理器具などの消毒はチェックリストを作成の上、看護師と施設長の監督のもと衛生的に管理いたします。園児、スタッフの消毒また遊具、保育用具等の消毒は無害な次亜塩素酸（ピューラックス）を使用します。

けんかや噛みつき、ひっかきについて

子ども同士のけんかは、成長し、社会のルールを学ぶ場面でもあります。また、噛みつきやひっかきは、まだ言葉で自分の気持ちをうまく表現できない子どもたちが思わず噛んでしまうなど意思表示の一つで、完全になくすることは難しいと言われています。職員一同、その都度、双方の子どもたちと向き合い仲間意識を促すことで双方の気持ちや痛みを和らげるよう努めます。

保護者の皆様と協力し合い、一緒に子育てをしていきたいと思っています。誰にされてしまったかに関して開示することを控えさせていただきます。どうぞご理解をいただきますよう、お願いいたします。

万一、噛みつきが発生してしまった場合、噛まれてしまった児童に対する処置【①流水で冷却します⇒②更にアイスノン等で冷却する場合があります】

感染症の対応

園児の症状の悪化をさせないため、他児への感染を広げないために、次のような状況がある場合は、登園を控えてください。（厚生労働省の「保育所における感染症対策ガイドライン」参照）

発熱 発熱期間と同日の回復期間が必要 ・朝から37.5℃を超えた熱とともに元気がなく機嫌が悪い、食欲がなく朝食・水分が摂れていない ・24時間以内に解熱剤を使用している ・24時間以内に38℃以上の熱が出ていた ・平熱より1度以上高いとき（1歳以下の乳児の場合）	下痢 ・24時間以内に2回以上の水様便がある ・食事や水分を摂ると下痢がある（1日に4回以上の下痢） ・下痢に伴い、体温がいつもより高めである ・朝、排尿がない
嘔吐 ・24時間以内に2回以上の嘔吐がある ・嘔吐に伴い、いつもより体温が高めである ・食欲がなく、水分もほしがらない ・機嫌が悪く、元気がない ・顔色が悪くぐったりしている	咳 *前日に発熱がなくても ・夜間しばしば咳のために起きる ・喘鳴や呼吸困難がある ・呼吸が速い ・少し動いただけで咳がでる

○医師が記入した意見書が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
麻疹(はしか)	発症1日前から発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	症状が始まった日から5日以内に症状がなくなった場合は、症状が始まった日から7日目まで又は解熱した後、3日を経過するまで
風しん	発しん出現前7日から後7日間くらい	発しんが消失してから
新型コロナウイルス	発症後5日間	症状が始まった日から5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること。無症者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること
水疱(水ぼうそう)	発しん出現1~2日前から痂皮(かひ)形成まで	すべての発しんが痂皮化してから
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺の腫脹(しゅちよう)が消失してから
結核		医師により感染のおそれがないと認められていること
咽頭結膜熱(プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。7日間服用後は医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症(O157.O26、O111等)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの
急性出血性結膜炎		医師により感染のおそれがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)		医師により感染のおそれがないと認められていること

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24~48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1ヶ月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※上記以外でも、登園に際しては医師に確認していただくようお願いします。(登園して良いかどうか、感染しないか、保育中配慮が必要か等)

※ご家族で感染症にかかられた方がいらっしゃる場合も、必ず園へお知らせください。

○保育所において特に適切な対応が求められる感染症

感染症名	感染経路	留意すべきこと
アタマジラミ症	頭髮に直接接触すること、体や頭を寄せ合うこと。	タオルなどを共用しない。昼寝の際に子どもの頭と頭を接しさせないようにする。
疥癬	布団類などの共用。直接的な接触が比較的長時間であった場合に感染することもある。	日常的な手洗い。
伝染性軟属腫(水いぼ)	皮膚と皮膚の直接接触。症状に出るまで接触後2～7週間ほど要する。	集団生活、水遊びなどで皮膚と皮膚が接触することにより周囲の子どもに感染する可能性。水いぼを衣類、包帯、耐水性ばんそうこうなどで覆う。
伝染性膿痂疹(とびひ)	接触感染。患部をひっかいたり、かきむしったりすることで湿疹や虫刺され部位等の小さな傷を介して感染する。	病変部を外用薬で処置し、浸出液が染み出ないようにガーゼなどで覆う。タオルなどを共用しない。プール・水遊びは控える。
B型肝炎	感染者の血液が他人の皮膚や粘膜にできた傷から体内に入ることによって感染がおこりうる。	最も効果的なのは予防接種。血液や体液に直接接触しないような注意。

1日の流れ ※各児童にあわせた保育を進めていきます

0歳児クラス

7:30	順次登園
9:20	朝の会
9:30	おやつ
10:00	散歩、戸外遊び 雨天時は室内で自由遊びや製作など
10:45	離乳食
12:00	午睡
15:00	排泄、おやつ
15:45	帰りの会
15:50	自由遊び

1・2歳児クラス

7:30	順次登園
9:20	朝の会
9:30	おやつ
10:00	散歩、戸外遊び 雨天時は室内で自由遊びや製作など
11:00	給食
12:00	午睡
15:00	排泄、おやつ
15:45	帰りの会
15:50	自由遊び

※着替え・手洗い・排泄は必要に応じて行います。

年間行事 ※印の行事は保護者の方に参加いただくことのできる行事です

月	行事
4	※入園式
5	子どもの日のお祝い
6	歯科検診（虫歯予防） ※保育参観・保護者会
7	水遊び（～8/31） 七夕会 前期健康診断
8	夏祭り
9	mini 運動会
10	ハロウィン
11	総合避難訓練 ※個別面談 どんぐり落ち葉拾い 七五三（2・5歳児のみ）
12	クリスマス会 後期健康診断
1	お正月遊び
2	節分豆まき 音楽会
3	ひなまつり会 ※保護者会 ※卒園式



《毎月の行事》

♪避難訓練 ♪身体測定 ♪誕生日会 ※実施日は園により異なります。

★年間行事予定は、都合により変更する場合があります。

★運営委員会を予定しており、毎年各クラス1名選出させていただきます。日程は園だよりにてお知らせいたします。

保険の種類

当園では以下の保険に加入いたします。

□全国私立保育園連盟保険制度：賠償責任保険（施設賠償/生産物賠償）大型タイプ+傷害保険

ご意見・ご要望の受付

担当者・・・（アルタベビー各園：施設長）

（アルタベビー各園：副園長）

TEL： 拠点により異なる

MAIL： 拠点により異なる